セガレン著作集［全八巻］

編集委員　清水徹・木下誠・渡辺諒

〈多様なるもの〉に生きる

Victor Segalen

刊行にあたって

グローバリゼーションの滔々たる波とともに、いま、文化の単一化がわたしたちを侵しつつある。それはわたしたちの生と社会の構造の基礎にある《他者》の問題、《自と他》の問題の根幹をゆるがし、空虚な全体へと溶かしこんでしまいかねない。最近の《クレオール》への関心は、そういう状況に対する危機的な意識のあらわれに他ならない。だが、いわゆるヨーロッパ帝国主義がまだつよい力をふるっていた二十世紀の初頭に、すでに、まるで現代を見越していたかのように、多様な差異を生きることの緊張と魅惑を、きわめて多角的に、しかも既成の文学ジャンルを大きく乗り越えた新しい形式において、このうえなく濃密に言語化した人物がいた。それがヴィクトル・セガレンである。

いや、ヴィクトル・セガレンは、たんなる著作家ではなかった。フランス海軍の船医という職業をえらんだ彼は、二年半にわたる最初の航海では、ゴーガンのいたタヒティ島やポリネシアの島々でマオリ文化を探り、セイロンで仏教を学び、紅海沿岸にランボーの足跡をたずねた。やがて中国に関心をもってからは延べ六年ちかくも滞在して、五千キロもの大遠征旅行をはじめさまざまな考古学的調査を行ない、そうやって中国文明に深く沈潜した。まるで帝国主義そのものの具象化であるかのようなこの旅の道程をとおして、しかしセガレンは、およそ植民地力学とはまったく正反対の魂の力学を追究していった。二十世紀はじめの、わずか二十年にもみたないその著作活動のあいだに、セガレンは、ひとりの個人の生の意識から文明の生命力の源泉にまでおよぶ、根源的な《エグゾティスム》、この言葉にこれまであたえられてきた観光的あるいは植民地的な意味とはまるで次元を異にした、いわば生と文明の原理そのものを汲みあげ、分析し、理論化し、また作品において形象化させていったのである。

他者を自己に同化させるのでもなく、といってまた自己を他者に没入させるのでもない新しい他者経験。他者の文化の異なる現実との激しい衝突から、自分のなかにも他者のなかにも生起する《多様なるもの》の経験。そうやって《自と他》の関係をつねに新たな感覚として生きようとつとめるだけではなく、それをつうじて、個人の生から社会と文化までの構成単位となる《自＝主体》のありようを変革せしめる方向までも見据えた深い視野。セガレンの《エグゾティスム》は、もし分析的に言うとすれば、そんなふうになるだろうか。そしてその多彩な作品群は、彼の他者経験を重層的に包みこみ、増幅させて演奏する豊かな世界をつくりあげている。

セガレンはあまりにも早く来すぎた作家だった。彼の著作がようやく読まれるようになったのは第二次大戦後のことであり、それへの問いかけの眼差はますます鋭さを増し、嘆賞の声はますます高まっている。いや、文明のありようの根源と深く切り結ぶヴィクトル・セガレンというこの作家は、時がたつにつれて、ますますより深く発見されるべき作家なのである。そういう作家を、ほぼ全体像にちかいかたちでいま翻訳紹介できることを、わたしたちは幸福に思う。

二〇〇一年四月

編集委員　清水徹・木下誠・渡辺諒

本著作集の特色

1　フランスのみならず全世界で再評価の著しいセガレンのフランス以外で初の著作集。文学・人類学・歴史・美術・哲学・中国考古学・旅・クレオール文化・ポスト・コロニアリズム・カルチュラル スタディーズなどに関心を寄せるすべての人の必携の書。

2　韻文詩・散文詩・小説・短編・エセー・戯曲・評論・旅行記など多岐にわたるセガレンの文学活動のほとんどすべてを総合的に紹介。ほとんどの作品が本邦初訳。

3　最新の研究成果を踏まえた、厳密なテクスト・クリティックにもとづく翻訳。

4　日本におけるセガレン研究の第一人者による共同編集。優れた翻訳陣。

5　各巻に、作品内容・執筆動機を解き明かす関連書簡を収録。

6　偶数巻にセガレンの生涯をたどる書き下ろし伝記を収録。

7　最終巻に詳細年譜を収録。

＊四カ月に一冊刊行、三年で完結予定。　＊造本・体裁――A5変型判。美麗な装丁・箱入。　＊頁数――平均三〇〇頁。

第一回配本　二〇〇一年七月刊行予定
第5巻『ルネ・レイス』（黒川修司訳）
その他の収録作品
『モーリス・ロワに基づく秘録』
約三〇〇頁／予価＝四五〇〇円（税別）

第二回配本　二〇〇一年十一月刊行予定
第6巻『碑／頌／チベット』（有田忠郎訳）
約三〇〇頁予価／三五〇〇円（税別）

第三回配本　二〇〇二年三月刊行予定
第1巻『記憶なき民』（木下誠訳）
その他の収録作品
『自己自身に関する試論』
約三〇〇頁／予価＝四五〇〇円（税別）

【申込書】最寄りの書店に本状をお持ちの上、ご注文ください。

水声社　東京都文京区小石川2-10-1　〒112-0002　電話03-3818-6040　FAX03-3818-2437

セガレン著作集の
第　巻（書名▽　　）を　　冊申し込みます。

全巻セットを　　セット申し込みます。

お名前

ご住所・電話番号

書店（番線）印